

温泉キャラそっくりコン

米良君(門川小4年)優勝

PRイベント協力へ

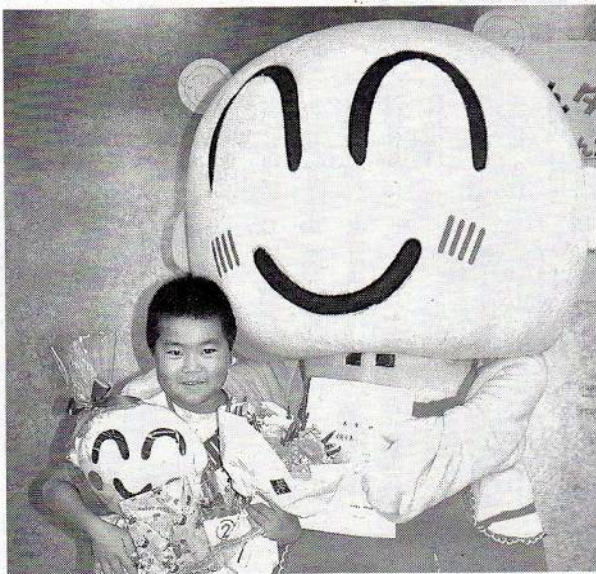
美郷・南郷

美郷町南郷の南郷温泉「山霧」は5日、施設のキャラクター「どんたろしゃん」のそ

っくりさんコンテストを開いた。町内外の子どもと大人計8人が参加し、門川小4年の米良武尊君(9)が優勝した。

コンテストは、温泉を使った化粧水「どんたろ」の発売10周年を記念し「誕生祭」と銘打ったイベントの一つ。まず同温泉側がどんたろしゃんのプロフィールにまつわるクイズを出題。趣味や長所・短所、好きな食べ物、動物など11問が出された。審査員からも「自分がどんたろしゃんに似ているところは」「どんたろしゃんのどこが好きか」といった質問があり、時折ユニークな答えが飛び出し会場の笑いを誘っていた。

審査の結果、優勝した米良君は「自分はどんたろしゃんに似ていると思うので、優勝



どんたろしゃんそっくりさんコンテストで優勝した米良君

してうれしかった」と話していた。同温泉は米良君をどんたろのPR親善大使にも任命し、どんたろしゃんと一緒にイベントなどのPR活動に協力をお願いするという。同日は、どんたろしゃんと温泉利用客のじゃんけん大会もあり盛り上がった。誕生祭の一環で8日には先着2000人に赤飯を振る舞うほか、湯船にどんたろしゃんの似顔絵入りのヒノキを入れた生葉の風呂が楽しめる。問い合わせは同温泉 ☎0982(59)0100。

登山道で健脚競う

トレイルランに140人

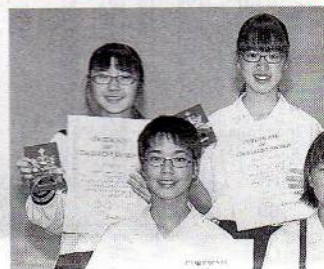
五ヶ瀬

五ヶ瀬川源流域一帯の山岳コースを走る「九州脊梁(せきりょう)山脈トレイルラン in 五ヶ瀬」(同実行委主催)はこのほど、五ヶ瀬町鞍岡の波帰生活改善センター前発着コース(約19き)で開かれた。男女とも40歳で区切った計4部門に140人が出場。高低差約900mと、起伏に富んだ難コースで健脚を競った。

選手たちは晴天の下、標高814mの同センター前をスタート。歯を食いしばりながら登山道や、コース内で最も標高が高い五ヶ瀬ハイランドスキー場がある向坂山(1684m)などを駆け抜けた。総合優勝は、男子39歳以下



140人が起伏に富んだ難コースを疾走した「九州脊梁山脈トレイルラン in 五ヶ瀬」



を1時間45分40秒で制した鹿児島県鹿屋市の平山賢一さん(35)。最高齢出場は、坪田哲夫さん(75)―熊本県宇城市―だった。大会が5回目の節目を迎えたことから、5回連続出場者も表彰した。平山さん以外の各部門3位以内、表彰者は次の通り。